

## 大阪トレセン・育成トレセン始動！ (インストラクター部長 加藤厚人)

次回発行 10月予定

本格的な夏の季節を迎えました。皆様、くれぐれも体調管理には気をつけ、ご自愛下さい。

さて、W杯南アフリカ大会、日本はグループリーグ2位で見事ベスト16入りを果たしました。なぜ日本サッカーが強くなったのでしょうか。その理由のひとつはJリーグの誕生、もうひとつはトレセン制度の充実といわれています。現在審判地域トレーニングセンターを経験したサッカー1級審判員や1級候補が増えています。

(09年度21人1級認定：地域認定14人中9人、カレッジ5人中3人、JFA推薦2人)

今年度、指導育成部と協働で「育成トレセン」「大阪トレセン」をスタートさせました。大阪においてもトレセンを経験した高レベルの2級審判員が誕生することを目指し、そして将来はJリーグ、W杯審判員！まだまだ夢の途中、夢は尽きませんね。

RESPECT PROJECT



大切に思うこと

### 大阪トレセン(6/26 第一回開催)

(3級審判 下石(おろじ)氏)

今年度、大阪トレセンに参加する機会を頂き、6月27日に大阪学院大学で行われた第1回目の研修会・審判実技に参加しました。

特に印象に残った事は審判実技です。MIOびわこ草津 vs 大阪学院大学という、滅多に経験の出来ないカードの主審を担当しました。

この試合を通してレベルの高いゲームでは現在の能力は通用しないということを痛感しました。

『いつも通り』という感覚で臨みましたが、早いゲーム展開についていけず、必死にこなすだけに終わってしまいました。その後はビデオ分析を含め、インストラクターの方々と一緒に務めた審判員の多くの意見により、普段より充実した反省会が行えました。

協力を頂いた大阪学院大学、選手の方々、インストラクターの方々にはとても感謝しています。

これから担当していく試合で更にステップアップし、第2回目のトレセンに参加したいと思います。ありがとうございました。



プラクティカルでのワンシーン



大阪トレセンの審判員  
 右から2人目が下石氏

### 育成トレセン (第一回:5/9 第二回:6/20)

(3級審判 福井氏)

現在、「育成トレセン」に参加させて頂いております。

毎回、3名のインストラクターの方々に、現時点でどの部分が足りないのか？又、今後、どう修正を加えて、どの部分を更に伸ばしていけば良いのか？を

明確にアドバイス頂いております。前回の反省点を踏まえ、次回に臨むというスタンスで取り組んでいる為、非常に有意義な活動に参加させて頂いております。

又、4名1グループの為、皆で、お互いのレフェリングを観戦し、勉強しあっております。私自身、他の参加者のモチベーションの高さ、そして、目標達成の為に日々、努力をされているのを目の当たりにし、「自分自身も日頃のトレーニング等をもっとしなければ！！」という意識にさせられています。

今後、来年3月までの9ヵ月間、しっかりと学び、レベルアップできるように努力していきたいと思っております。



試合を見守るインストラクター



指導を受けるトレセン審判員



試合で主審を務める福井氏

## FIFA World Cup 2010 南アフリカ 西村氏、相楽氏 出場！

2010年のW杯に日本から西村氏、相楽氏が選出され、4試合の主審、副審1を任命されました。世界に高評価を受け、日本人として初めての決勝の試合(第4、5審)を担当しました。

日本人として初の快挙を喜びつつ、我々もそれぞれのカテゴリーで彼等に負けないような意気込みを持って試合に臨みましょう！

### 指導育成部今後の予定

8/20(金)~22(日)

神鍋少年サッカー大会(指導育成部研修大会)

8/28(土)~29(日)

指導育成合宿研修

9/22(水) 注 日程変更になっています。

月例勉強会(協会)

10/日時未定 指導育成トレセン(南津守)